

衛生行政報告例の概要

1 報告の目的

衛生行政報告例は、衛生関係諸法規の施行に伴う各都道府県、指定都市及び中核市における衛生行政の実態を把握し、衛生行政運営の基礎資料を得ることを目的とする。

2 報告の対象

都道府県、指定都市及び中核市

3 報告の種類

年度報（46表）及び隔年報（11表）とする。

4 報告の事項

精神保健福祉関係、栄養関係、衛生検査関係、生活衛生関係、食品衛生関係、乳肉衛生関係、医療関係、薬事関係、母体保護関係、特定疾患（難病）関係、狂犬病予防関係

5 報告系統

厚生労働省 ————— 都道府県・指定都市・中核市

6 利用上の注意

(1) 年次推移のうち平成8年までは、暦年の数値である。

(2) 表章記号の規約

計数のない場合	—
計数不明又は計数を表章することが不適当な場合	…
減少数又は減少率	△
比率が微小(0.05未満)	0.0

(3) 掲載している割合の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

(4) この概況の率の算出に用いた人口は、総務省統計局発表「平成18年10月1日現在推計人口（総人口）」である。

(単位：千人)

総数（男女）	127 770
--------	---------

年齢階級	女
総数（15～49歳）	27 781
15～19歳	3 128
15歳	591
16	603
17	622
18	644
19	668

年齢階級	女
20～24歳	3 563
25～29	3 941
30～34	4 757
35～39	4 592
40～44	3 963
45～49	3 837